

卸団地通信

ウイズ with

2・3

月合併号

VOL.177

編集発行

横手卸センター広報編集委員会

TEL 0182-32-8161

FAX 0182-32-8162

伝統の

# 梵天まつりが行われる!



2月16日(月)9時半より市役所本庁舎前にて梵天コンクールが開催され、ジョヤサ! ジョヤサ! のかけ声とともに梵天24本が一堂に会し、彩り鮮やかな頭飾りの出来栄を競い合いました。雪国横手の歴史ある小正月行事に大勢の見物客が魅了されました。



# 第五十二回 通常総会開催

協同組合横手卸センターの第五十三回通常総会が、二月十九日(木)午後二時から組合会館大会議室で開催され、組合員二十八名中二十六名(委任状含む)の出席のもとで審議され、全ての議案が原案通り承認決定されました。また、任期満了に伴う役員改選については次のとおり決定され、総会後の

理事会において正副理事長他が互選されました。今回をもってご退任された理事は畠山正樹氏、監事は佐藤司氏です。お疲れ様でした。  
【新役員】任期二年 敬称略

◇理事長 藤井 健(藤健) (新任)

◇副理事長 渡部 尚男(渡敬) (再任)  
塩田 充弘(ヨコウン) (再任)

◇理事 和泉 正之(かねぎ) (再任)  
多賀糸友城(丸幸) (再任)  
佐々木靖彦(ささき) (再任)  
米澤 和行(アートピア) (再任)  
西本 幸治(クリマ) (再任)  
木村 慎次(事務局) (新任)

◇監事 和泉 健一(横手水産) (再任)  
藤原 弘樹(渡敬情報) (新任)

## 【株主総会】第五十二回株主総会

引き続き、(株)横手卸センターの株主総会が開催され、令和七年度決算等全議案が承認された後、任期満了に伴う新取締役が選任され、総会後の取締役会により次のとおり決定されました。今回をもってご退任された監査役は藤原弘樹氏です。お疲れ様でした。

【新取締役】任期二年(監査役四年) 敬称略

◇代表取締役

塩田 充弘(ヨコウン) (新任)

◇取締役 渡部 尚男(渡敬) (再任)  
和泉 正之(かねぎ) (再任)  
藤井 健(藤健) (再任)

佐々木靖彦(ささき) (再任)  
米澤 和行(アートピア) (再任)  
木村 慎次(事務局) (再任)  
◇監査役 多賀糸友城(丸幸) (再任)  
西本 幸治(クリマ) (新任)

【横手卸センター建築協定】第二十八回協定者総会

最後に、建築協定者総会が行われ全議案が承認され、委員の改選については組合理事と同じ各氏九名が選任され互選の結果、次のとおり決定しました。

【新正副委員長】任期二年 敬称略

◇委員長 藤井 健(藤健) (新任)

◇副委員長 渡部 尚男(渡敬) (再任)  
塩田 充弘(ヨコウン) (新任)

## 令和8年度 組合行事予定表

行事名	月	日・曜日	備考
新規採用者歓迎会	4	1日(水)	教育研修委員会
健康診断	4	9日(木)~13日(月)	秋田県総合保健事業団
トップセミナー~生成AI活用術	4	17日(金)	渡敬情報システム(株)
春の一斉清掃	4	中旬	環境交通委員会
あきた県庁出前講座~特殊詐欺について	5	15日(金)	秋田県警生活安全企画課
視察研修旅行	5	27日(水)~29日(金)	熊本方面
春季環境美化コンクール	6	4日(木)	環境交通委員会
第25回グランドゴルフ&ビアパーティ	7	17日(金)	卸町公園&組合会館
秋季環境美化コンクール	9	17日(木)	環境交通委員会
横手の防災について	9	18日(金)	秋田県防災士協会
あきた県庁出前講座~感染症について	10	16日(金)	秋田県健康環境センター
第34回ふれあいパーティ	10	16日(金)	松興会館
イルミネーション点灯	11	未定	よこて卸町園
インフルエンザ集団予防接種	11or12	3回に分けて	高橋内科医院
FM共同宣伝	通年	随時	横手かまくらFM



## 新たな飛躍を目指して

理事長 藤井 健

去る二月十九日に開催されました通常総会において、理事長に選任された藤井健でございます。私たち横手卸センターは、五十余年の半世紀にわたり地域に根差し、卸センターのブランドを構築しながら秋田県南のオピニオンリーダーとして発展してまいりました。改めて理事長を拝命し、事の重大さ・責任の重さに身が引き締まる思いです。

この五十余年という歳月は、時代と共に「卸」という概念に大きな変化をもたらしたことは皆様も十分理解していただけているものと思います。商品を仕入れてお客様に届ける（おろす）という商売から、商品に付加価値を加え、さらには目に見えないサービスを提供するという商売が確立し、今ではAI技術を駆使しスピードやサービスというシステムそのものが商品化される時代になっていきます。私たちの横手卸センターも、創立当時より積み上げられたブランド力を基盤として、さらなる次世代に向けた新しい戦略を駆使し今後の活動・躍進につなげて行きたいと考えております。

の態勢で皆様のバックアップをしていきたいと思っております。金融事業・購買事業・給油事業・教育、福利厚生事業をベースとし、各委員会において実行してまいります。昨年より新たにBCP（事業継続計画）に取り組んでおります。昨今の自然災害の多さ・甚大さに卸センターとして対応すべく、非常時にお役に立てるような仕組み作りを策定し、より早くフィードバックできるような対応していきたいと考えております。

また、両輪で卸センターをけん引している横手卸センターサービスでは、引き続き地場産のフレーバーをベースにした新感覚アイス「氷蜜」の販売に注力していきたいと思っております。今年度は、十種類目のニューフレーバーを販売予定ですので、皆様からもPRしていただければ幸いです。

最後になりますが、横手卸センターは地域の皆様・そして何よりも組合員の皆様に支えられてここまで発展できたことに改めて感謝をし、今後も一層高みを追求することによって更なるブランド力が向上するよう努力いたしますので、どうかこれまでと同様のご支援ご指導を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。



## 新年会 華やかに行われる!!

1月14日(水)午後6時より、シャイニーパレスを会場に25名ご参加のもと新年会が盛大に開催されました。

恒例のオープニングアトラクションとして、アンサンブル・ニッセ様による木管楽器の生演奏が披露され、カーペンターズやCMソングなど馴染み深い曲が奏でられ、繊細で軽やかな音色が会場内に響き渡りました。各テーブルではグラスを酌み交わし親睦を深め、新春を祝う華やかな年初の幕開けとなりました。



▲素敵な音色でした!!



▲おいしそうですよ!



▲雪あそびたのし〜♥

「鬼は外!福は内!」のかけ声が響き渡った節分。かわい鬼の風船などにたくさん豆を投げました。ゼロ歳児クラスでも先生手作りの鬼の口に上手に豆を入れて豆まきごっこを楽しんでいた子どもたちでした。楽しく心の鬼を退治することができたと思いますので、今年も元気に過ごすごすことができそうです。

## みんなのみらいだより No.42

今年はずっと雪が降り、子どもたちも「ゆきだる!」「おそとであそびたい!」と目を輝かせていました。今シーズンは天気にも体調面にも恵まれ、たくさん雪遊びを楽しむことができました。真っ白くなった卸町公園をずんずん進んでいくたくましい子どもたち。始めて雪に触って冷たさを感じたお友達もいて、思い思いに雪を楽しめることができたように思います。

◆組合業務日誌(1・2月)

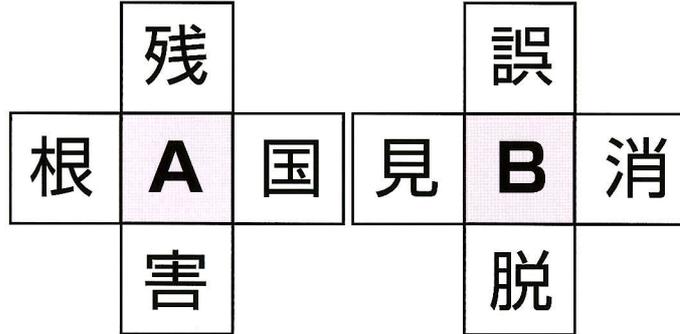
- 1月 5日 仕事始め  
初詣で  
定例理事会
- 14日 新年会
- 26日 組合・サービス監査
- 29日 (株)横手卸センターサービス取締役会
- 2月 2日 定例理事会
- 4日 ウィズ編集委員会
- 13日 仙台卸商センター(協)創立60周年式典(仙台市)
- 19日 第53期 (協)横手卸センター通常総会
- 第52期 (株)横手卸センターサービス株主総会
- 第26回 建築協定者通常総会
- 20日 秋田県中小企業組合士会創立50周年式典(秋田市)

◆組合行事予定(3月)

- 3月 2日 定例理事会
- 18日 金融委員会
- 19日 月例会

漢字パズル

下のA・Bの枠に漢字を入れ、各二文字の熟語を完成して下さい。完成したら、A・Bの漢字で、一つの熟語にして下さい。



残 A	誤 B	※二文字の熟語の作り方 左のような並びで、A・Bの枠にそれぞれ漢字一字を入れ、二文字熟語ができる様にして下さい。さて、A・Bそれぞれに入る漢字は何でしょうか。 二文字の熟語□□でお答え下さい。
根 A	見 B	
A 国	B 消	
A 害	B 脱	

※同一人が何人もの回答をした場合は全部無効とします。  
締め切り 2月28日(土)



伊藤 史子様 (応募7名)  
佐々木 さとみ様 (ヨコウン)  
正解2名

発表 2月28日(土) 175号  
正解者の中から抽選で3名の方にウィズより賞品を差しあげます。

シリーズ

プレイバック写真

No.154



平成21年4月 新規採用者歓迎会



初詣で行って参りました

1月5日(月)、仕事始めに合わせ会員企業にて横手八幡神社へ参拝。和泉理事長(当時)が玉串拝礼し、団地内企業の商売繁盛とご健康ご多幸を祈念いたしました。本年は丙午にあたり、古来より「非常に強いエネルギーを持つ年」とされ、皆様にとって馬のように力強く前進し活気に満ちる年となりますようお祈りいたします。

編集委員のひとりごと

NHKで放送されている「72時間」を見る様になり彼等。内容は、ある場所にカメラを持ち込んでそこへ来る人達にただ話をきいているだけの番組です。(時々深堀)  
 見ていると、皆それぞれ頑張って生きているんだなあと、時には涙を流す場面もあります。(涙拭く)  
 去年の2月に西和賀町の「おせん」が撮影場所になり、工藤菓子店の家族が深堀されていて、思わず「およね饅頭」を買ったりしました。  
 あと「魔改造の夜」も好きです。とんでもないお題に数か月に渡って一流企業の技術者が真剣に取り組んでいる姿には感動します。

(K・Y)

新刊図書コーナー



- 白鷺立つ住田 祐
- しっぽのカルテ 村山 由佳
- カフェーの帰り道 嶋津 輝